会 議 録

会議の名称	平成27年度第8回守谷市行政改革推進委員会		
開催日時	平成27年12月14日（月） 開会：14時30分　閉会：17時		
開催場所	守谷市役所 庁議室		
事務局（担当課）	総務部企画課		
出席者	委員	川西会長，佐々木副会長，梅本委員，福田委員，吉田委員 計5人	
	その他		
	市職員	須賀総務部長，古谷総務部次長兼企画課長，前川課長補佐， 石神企画員 計4人	
公開・非公開 の状況	☒ 公開 ☐ 非公開 ☐ 一部公開	傍聴者数	1人
公開不可の場合 はその理由			
会議次第	1 開会 2 会長挨拶 3 議事 (1) 外部評価について (2) その他 4 閉会		
確定年月日	会議録署名		
平成27年12月25日	会長 川西憲二		

審 議 経 過

1 開 会

2 会長挨拶

討議としては本年度の最後の日となりますので、皆様から活発な御意見を出していただきたいと思っております。今日で私たちの意見をまとめなくてはなりませんので、この点につきましても御協力をお願いいたします。

本日の議事につきましては、これまでどおり、皆様からの異議がない限り、氏名を付したままで、意見の内容を議事録といたします。

3 議 事

(1) 外部評価について

■総論に対する提言について

【これまで出た総論的な御意見を提言としてまとめる作業を行いました。】

(総論の主な内容)

- ・今年度の個別事務事業の評価では、「統合」や「再構築」をすべきとの指摘が多かったが、その主な理由は、事業があまりに狭くなりすぎ、内容に漏れが生じているため、幅広く漏れのないようにしてほしいという趣旨である。
- ・前年度の提言をフォローアップしたところ、改善の取組が十分とはいえない課題や事業が見られたので、改めて再検討をお願いしたい。
- ・事業目標を「見える化」して、市民、市職員及び関係団体それぞれが具体的な目標を理解・共有し、協働して事業目標を達成できる体制を整え、実行願いたい。
- ・まちづくりに地域人材を活用できるように、ボランティア・NPOの登録や組織化、活動状況の把握、連携についての更なる強化を求める。
- ・人材バンクの活用などにより、人材を発掘し、有効に活用できる仕組み作りを求める。
- ・職員の意識を改革していただきたい。

■個別事務事業に対する提言について

梅本委員： 各施策の個別事務事業の提言内容を本文中に掲載すると、総論の評価結果が霞んでしまう気がします。

吉田委員： 総論、各部門、参考資料と3つぐらいに章立てを分けたいかがでしょうか。

佐々木副会長： 評価は提言の内容を付けるのではなく、総括表を掲載しても良いと思います。提言内容は付属資料として後ろに掲載したらどうでしょうか。

吉田委員： 提言の付帯意見は、判断結果に反しない内容を全て掲載していますが、各委員によって微妙に意味合いが異なる場合もあります。結果に対する委員会としての付帯意見ではないため、各委員の意見とした方が分かりやすいかもしれません。

佐々木副会長： 「議論の過程で出た各委員の意見」と表現してはどうでしょうか。

■その他について

事務局： 昨年度は事務事業評価表を指摘したので様式を添付しましたが、今年度は削除してもよろしいですか。

佐々木副会長： 構わないと思います。むしろ、個別事務事業評価一覧表の前に、評価した事業の総件数や評価内容を総括するような内容を掲載した方が良いと思います。

吉田委員： 評価した「統合」や「継続的発展」といった言葉について委員会としての意味合いを説明しないと、提言書を初めて見る人に私たちの意図が伝わりづらいかもしれません。

佐々木副会長： 委員会として、そこまでの議論をしていないので、詳細をコメントすることはできません。コメントを付けられないと、途中のものを投げ掛けることになるので、受ける側も困ると思います。

梅本委員： 例えば、問題がないのは「継続」、一番厳しいのは「廃止」であり、その間はどうだったのかというグレーディング（格付）は説明した方が良いでしょう。

吉田委員： 判断がどの程度のものなのか、強さが伝わるようなものがあっても良いと思います。議論していない部分ではありますが、統合の度合いについて一言記載がほしいです。

事務局： 12月21日に市に対して提言できるように、事務局で体裁を整えて、再度お配りします。委員の皆様が納得できるものを作り上げていきたいと思っています。

(2) その他

■今後のスケジュールについて

事務局： 次回は、第七次行政改革大綱（案）について、委員会から前回いただいた御意見を含め内容を修正しましたので、それを基に市長から諮問書を提出いたします。申し訳ありませんが、委員会が最後の答申の回しかありませんので、メール等で内容を確認させていただき、最終版を付け

た上で答申をいただきたいと考えています。

最終の第10回は、2月29日に開催したいと思います。

■提言書の体裁について

川西会長： 皆様で一生懸命議論した総論の部分は、かなり重要だと思っています。各論の部分が量が多いですが、総論が霞まないような構成をお願いします。

また、参考資料は本文中で参照されるのが通例なので、そのように対応してください。

■議事録の要旨について

川西会長： 議事録について、項目をもう少し明確に書いていただき、今何について議論しているかが第三者にも分かるように工夫してください。

4 閉 会